

おめでとう

同志の皆様

暑中お見舞い

申し上げます。



会長 吉永龍洲

この度、「宗鑑」の称号に続いて、社団法人日本吟道学院常務理事・同指導局長を拝命し、加えて神号「洲神」を授与されることになりました。これもひとえに会員皆様のご支援の賜と、深く感謝いたしております。法人は勿論、当会のために鋭意努力する所存でございますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

お知らせ

◆指導者研修会

日時・・・八月二〇日(日) 十時～十五時
場所・・・白鷺老人会館(会長宅斜め前)
講座内容・・・指導者の心構え、吟詠指導等
参加資格・・・現に一名以上の指導をしている者
及び助教教授以上の者

会費・・・千円(昼食代を含む) 当日受付
申し込み・・・八月一〇日まで本部に出欠の連絡
(皿可)

◆またまたコンクール優勝！おめでとう

去る五月一四日(日)春季全国大会に於いて、グランプリをかけた合吟コンクールで、またもや当会は優勝の栄誉に輝きました。メンバーは次のおりです。安永珀龍・新村紅祥・高山翹祥・浜口葛祥・菊田正城。毎週集まっては練習を重ねた成果です。協力頂いた教場ご声援下さった皆様に感謝。菊田正城さんは、茨城放送杯コンクール「一〇人立」の部でも優勝しました。

◆習志野教場昇格へ

(七年五月二〇日付)

習志野南洲吟道会

会長 広瀬正祥

栄栄をお祈りします。

☆新入会員の紹介

どうぞよろしく

◎影山清

子(習志野会) 七年五月一日付
〒二七四 船橋市敷山満町三ノ一五二二
☎〇四七四(六七)五八三二

☆正会員加入者紹介

◎宮本雅祥 (座間)

◎新村紅祥 (龍陽会)

会報第十四号

発行所 平成一〇年七月一日
編集人 南洲吟道会広報局
発行所 会長 吉永龍洲 神

〒一六五 中野区白鷺二ノ三四ノ五
(社) 日本吟道学院南洲吟道会
☎〇三(三三三〇)七〇〇九

学院創立十五周年記念日本吟道全国大会

若鷺教場 西本秀龍

五月に入り周期的に変わりやすい不順な天候が続く中、第三十回日本吟道全国大会が五月一四日川口総合文化センター大ホールで開催されました。当日は曇りがちなが、もともと賑わいを見せました。JR川口駅は、いつもより一回は学院創立十五周年記念ということで、全国各地より一五二認可団体が大集合をして、文化庁、川口市、(財)日本吟剣詩舞振興会等の後援を受け、ご来賓のご祝辞や模範吟を頂き盛大に行なわれました。わが南洲吟道会からは、女子五六名による「母を奉じて嵐山に遊ぶ」の大合吟と男子二三名による「青春抄」の合吟で華を添えました。また、永年にわたり吟道の研鑽と普及に尽力をされた会員に贈られる「高年齢者特別表彰」において、ダイヤモンド表彰(九十五才以上)の部で長部三祥さん(池尻教場)、ゴールド表彰(八十五才以上)では岩坪博祥さん(池尻教場)、シルバ表彰(八十才以上)の部で高橋愛祥さん(熟年教場)がそれぞれ表彰を受けられました。これからも益々のご活躍をお祈り申し上げます。

恒例の文部大臣杯・龍神杯をかけてのグランプリ合吟コンクールで、強豪一六チームの中から我が南洲吟道会女子選抜チームが二位に大差をつけ見事優勝に輝きました。前回の準優勝に続いての栄冠でありました。発展する日本吟道学院における我が南洲吟道会のハイレベルが証明された結果であると思えます。次回選抜チームの健闘をお祈りいたします。

本部役員選任される

任期 自 平成七年六月一日
至 平成九年五月三十一日

◎会長(理事長) 吉永龍洲 神

◎副会長(副理事長) 吉永龍暘

◎副会長 大淵龍生

◎顧問 森博豪 神 増田弘 鷹

◎相談役 野口勇城 松本江龍

◎長老 長部三祥 橋本清龍

◎理事 赤山本龍 川村本龍

◎幹事 小林政祥 鈴木美龍

◎事務局 長友瑠祥 山内泉洲

荒井鳳祥 小泉泰祥

有坂煌龍 高橋勝龍

岩井絢龍 鈴木正龍

高橋秀龍 川村本龍

西本雙龍 橋本清龍

赤山本龍 川村本龍

橋本雙龍 橋本清龍

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|-------|-----------|---|
| ☆総務局(局長) 橋本 待龍 | ・総務部(部長) 佐藤 勝祥 | ・企画部(部長) 高橋 登祥 | ・企画部(次長) 中村 薫祥 | ☆経理局(局長) 川村 暢龍 | ・経理部(部長) 安永 珀龍 | ・経理部(次長) 土橋 春龍 | ☆事業局(局長) 西本 秀龍 | ・事業部(部長) 高橋 詠龍 | ・事業部(次長) 見立 雄祥 | ・事業部(幹事) 本間 有祥 | ☆文化部(部長) 荒井 鳳祥 | ・文化部(次長) 山田 志龍 | ・文化部(幹事) 石井 博文 | ☆指導局(局長) 岩井 絢龍 | ・指導部(部長) 小谷 八祥 | ・指導部(次長) 吉永 旭祥 | ・指導部(幹事) 浜口 菖祥 | ・研修部(部長) 加藤 孝祥 | ・研修部(次長) 古川 綾祥 | ・研修部(幹事) 菊田 正城 | ☆広報局(局長) 鈴木 正祥 | ・広報部(部長) 小泉 泰祥 | ・広報部(次長) 児玉 智祥 | ・広報部(幹事) 高山 翹祥 | ・編集部(部長) 広瀬 正祥 | ・編集部(次長) 斎藤 孝祥 | ・編集部(幹事) 原田 真洲 | ・記録部(部長) 清水 優祥 | ・記録部(次長) 丸山 皓祥 | ・記録部(幹事) 高島 光祥 | 松山の地で | 八王子会 原山昭城 | 去年三月、会社の人事異動で単身赴任として、松山に 来て早いもので二度目の夏を迎えようとしております。 南洲吟道会の皆様にはお世話になりながら、ご無沙汰ば かりで誠に申し訳なく、紙面をおかりしてお詫び申し上 げます。四国松山と云えばご存じの方も多くいらつしやると思 います。街の中心部にそびえる松山城が松山市のシン |
|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|-------|-----------|---|

ボルと云つても良いのではないでしようか。
 春や夏 十五万石の城下かな
 松山空港二階ロビーには、松山城の写真と子規の句が
 大きなパネルで掲げられており、また、松山市の周
 辺をご案内しますと、坊ちゃん湯で知られている道後
 温泉、四国霊場五十一番札所石平寺、そして陶器で有名
 な砥部焼の町があります。西側が伊予灘、東側は山に囲
 まれた盆地の中に松山市は展開されております。山に
 が、北西には松山城の天守閣、正面には久万の山並み、
 その下には砥部の町、そして北東には石鎚の連山が眺め
 られる田園の中にあります。もう一つの松山の顔は、俳
 句の盛んな所です。正岡子規の出生の地であり、坊ち
 ん」でござんす。街を歩いていたりする所に、俳句の投
 もあり目につきます。巡礼でやってくるお遍路さん、
 箱が目にみえます。観光客の方、そして地元の人達等、
 県外から見えられる観光客の方、そして地元の人達等、
 多くの方々がこの投句箱に一席を投じておられるよう
 す。私には能力が無く残念ですが、時間がとれたら俳句
 の勉強もしてみたいと思っております。
 さて、松山の紹介はこれくらいにして、話を別に移し
 たいと思ひます。転勤が決まった時、せっかくやっ
 た吟の勉強はこれで済ませようと思ひましたが、年老
 両親を残しての転勤で一瞬迷いました。妻に頭を下
 て申し出て、橋本先生のご好意で何とか続けさせて
 りました。私が欠席した日の教場で稽古した吟詠は、
 その都度テープで送って頂いておりました。私も帰宅ス
 ジュールをなるべく稽古日に合わせるようにしてあり
 すが、月一回ないし二カ月に一回という出席内容です。
 八王子教場に在席のまま、皆さんにご迷惑をおかけ
 ているものと思ひます。送って頂いたテープで勉強
 を続けておりましたが、実は単身赴任で相当時間が取
 れるものと思ひましたが、朝晩の自炊、洗濯、掃除、買
 物と一人で主婦業を兼務する状況で、毎日の時間が短
 予想していた事とは全く逆になりました。そのため充分
 な稽古が出来なく、橋本先生には申し訳なく思っており
 ます。更に橋本先生からは、月刊誌、日本吟道の中に掲
 載されている代表的な詩までテープに入れて送って頂
 ておりました。その際必ず会の情報や、テープの解説等
 手紙を添えられてあります。すばらしい先生にただ感謝
 をするのみでございませぬ。八王子教場の皆さんは熱心な
 方ばかりですので、皆さんの足を引張ることのないよう
 努力する気持ちを自分に言聞かせておりました。
 最後に皆様、松山にお出かけの際は是非声をかけて下
 さい。何か良い事があると思つて下さい。蛇足乍ら
 青みどり 今日も見えます。 久万の山
 毎朝窓を開けて眺めております。

♪ 詩歌投稿 ♪

◆短歌 八王子会 若林華吟

長江を 塞ぎ止め 三峽プロジェクト
 李白嘆かむ 峨眉山の詩

「勇気を失ふな 心に太陽を持って」
 地震に 家なき人思ひつつ

天災も 人災ならむ 紙一重
 五千余名の 命誰が責

国破れて 逃げれきし日の 焼け跡に
 野宿せし日の 今新たなり

◆俳句 八王子会 先崎博洲

夕映えに 落葉時雨の 音も無く
 山茶花の ハラハラと散る 風はなし

白き壁 柿たわわに揺れて 影あそぶ